

本郷だより

<第275号>

校訓 「挑戦」「共感」「飛躍」



令和5年4月28日

文京区立本郷小学校

校長 杉本 謙

挨拶は朝のスイッチ

副校長 古都 直

先日は土曜授業公開に多くの皆様にお越しいただき、ありがとうございました。感染症対策以外に、学校の施設の関係等もあり、保護者の皆様には様々な御協力をいただきました。児童が安全に楽しく学校へ通えるよう引き続き努めていきます。

新学期も始まり、新しい環境の中、みんな日々頑張っています。私はできる限り正門玄関で児童を迎えるようにしています。朝の玄関は様々な様子が見られます。「夜遅くまで起きていたのかな。」「気合が入っているな。」「今日は家で何かあったかな。」など、その子一人一人に様々なドラマがあつての登校なのだと思えます。私は、挨拶は相手を認めることと共に、朝のスイッチ切り替えとも考えています。朝挨拶することで、自分のスイッチをオンにすることと同時に、登校した児童のスイッチをオンにさせたいという気持ちでいます。「学校に来たぞ。さあ今日一日がんばるぞ。」となれるよう、挨拶をすることだけでなく、よくできた挨拶をほめるように心がけています。挨拶は習慣付けと同時に、なぜするかという意味付けが大事です。まずは大人が背中を見せ、習慣付けたいと思います。学校も頑張りますので、ぜひとも御家庭でも御協力をお願いします

運動会について

体育主任 萩原 智哉

5月26日(金)〈児童観覧日〉・27日(土)〈保護者観覧日〉に運動会を開催します。今年度も春開催ということで、ゴールデンウィーク明けからは運動会特別時間割が始まり、運動会に向けて学校全体が動き始めます。学年のみんなでも活動する時間が増えます。友達と協力し、目標に向かってみんなで努力することで生まれる絆は、とても素晴らしいものです。本番当日までのプロセスの中で、指導者側も子供たちの成長をたくさん見つけていきたいと思えます。保護者の皆様から、一生懸命頑張る子供たちに、惜しみない拍手を送っていただければ、最高の達成感を得ることができると思えます。当日は応援よろしくをお願いいたします。

天気の良い日は気温も上がり、暑い中での練習も予想されます。御家庭での体調管理と汗ふきタオル、水筒の持参等への御配慮をよろしくお願いいたします。

転出者の言葉

去られた先生方からのメッセージ

3年間大変お世話になりました。すばらしい子供たち、保護者、地域の皆様、そして教職員に恵まれ、充実した毎日でした。「挑戦・共感・飛躍」25周年に向けて羽ばたけ本郷。

溝畑 直樹

本郷小の子供たち、保護者の皆様、そして地域の方には大変お世話になりました。本郷小学校で子供たちと過ごした毎日は、きらきらした宝物となりました。ここで学んだことを次の学校でも生かしていきたいです。ありがとうございました。

野口 夢子

元気な子どもたちと一緒に成長出来て、とても楽しい5年間でした。これからも様々な事に一生懸命取り組んでいきたいと思えます。ありがとうございました。

中山 範顕

本郷小の子供たちと図工を通して過ごした3年間は楽しく充実した日々でした。保護者、地域の皆様に恵まれて、温かな励ましのお言葉もたくさん頂きました。心から感謝申し上げます。

代永 久雄

WBCでも母国語が異なる選手たちが英語を使っていました。日本にいても英語が必要な時代です。外国語学習を通して相手を思いやれる人になってください。2年間ありがとう。

小林 理恵

本郷小で、初めて図工を教えることになりました。「真面目に楽しく」をモットーに子供たちと充実した7年間を過ごすことができました。ありがとうございました。

鈴木 克彦

「展覧会をやってほしい」と言われて、本校に8年前の9月に赴任。1・2年生との図工は、かわいくて楽しい日々でした。これからは、北アルプスのふもと安曇野で、好きなことだけをやって生きていこうと思えます。

上田 ふみ

本郷小学校ではとても貴重な経験をたくさんさせていただきました。子供たちからも元気をもらい、毎週学校へ来るのを楽しみにしていました。皆様には感謝の一言です。

山本 明子

本郷小には、現職を含めて3年間お世話になりました。現職の時は、学びの教室を担当し、子供たちと楽しく学習することができました。今は体調も回復し他区の専門員として働いています。

小林 信之